

「國政ヲ整理スベシトモ、世ノ中ニ限リニ轉變スルニ當リテ、
 國庫收ノ取ル與否ハトシテ、景氣ニテ對策員ノ資本充共ハ吾々
 一國會ノ類
 中 出 3

一 大瀧ニ關心ニ轉マキニ國ハ
 一 長岡ハ重國ニ論トモ、國政ノ進歩ハ

一 スローヤク

吉 川 六 淵 藤 野 車 一

一 備 前 吉 川 由 太 淵

一 備 前 今 共 矢 吉

一 出 部 外 議員 係 八十 名

一 大 瀧 市 中 央 公 會 堂 中 集 會 室

一 日 期 由 昨 八 月 三 日 十 二 日 至 十 四 日 十 五 日 迄
 自 十 日 十 一 日 十 五 日 迄
 日 本 農 業 協 會 聯 合 會 大 瀧 市 中 央 公 會 堂 中 集 會 室

大瀧市中央公會堂大瀧市

六十名有餘の番々無産者亦百餘名、景氣が好轉を以て物價騰貴の質値
 増加の傾向を著し、昨午大會以來今日に至る間此資本主義社會ト謂
 一、各種委實任務來々今日此所ニ昭和八年度ノ大會ヲ開催スルニ當リ過
 イ去、是處委員連日得タル經驗ニヨリ充分審議セラレ搾取ナキ新社
 會ノ建設ニ努力長ラレン事、確切ニ希望シテ開會後辭ニ代ル次第テ
 アル。

一、議 長 侯 抄

安 本 金 太 郎
 鶴 留 美 世 治

今日ハ昭和八年度ノ意義了大會議長ニ推舉セラレタ事ハ誠ニ光
 榮ノ至リデアリマス イン差レ政策ノ結果トシテ景氣ハ出タト考
 一、上騰貴シ種々困窮志ハ苦境ヲ落入ル此非常時ヲ利用シ一致協
 力ガ必要ナリト或ハ人類平權ノ美名ニ隠蔽搾取セントスルモノア
 ル現狀ニ於テ吾々ノ運動ハ益々困難トナシテ居ル總テノ爭議ニ於